



平和、命と暮らしを守る政治の実現を!

党創立100年の夏、2期目の国会へと送っていました。

岸田政権による大軍拡と9条改憲許さず、暮らしと営業守る政治、原発ゼロの実現に全力を尽くします。

みなさんと力を合わせて政治を前へ。

日本共産党参議院議員
岩渕友
いわぶち 友

国会報告



物価高騰から暮らしを守る 大臣が事業者対応の改善約束



長引くコロナ禍、物価高騰の影響を受け深刻な中小事業者の実態、声を岸田首相、経済産業大臣に突きつけ、支援策の継続・拡充を求めてきました。

「事業者支援の対応改善を大臣に約束させ、勇気づけられた」(事業者の声)

皆さんと一緒に消費税の減税、インボイス中止を迫っていきます。

原発再稼動 汚染水海洋放出 許さない



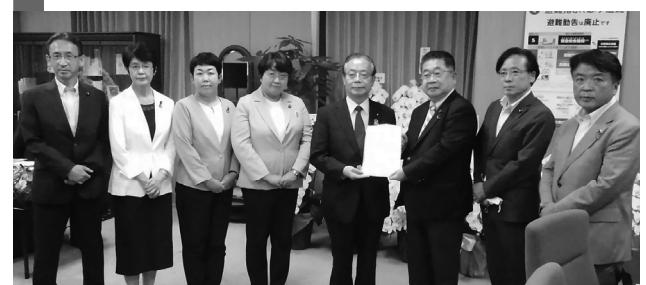
原発事故が、ふるさと・人生を丸ごと奪い続け、被害者を苦しめ続けていることを告発。

岸田首相に対し、汚染水海洋放出決定は、漁業者との約束を反故にしたものと追及。

「電力不足」を口実にした原発再稼動、汚染水放出の強行は許しません。

豪雨・台風被災 支援強化を

記録的な大雨で甚大な被害を受けた各地の状況を調査。防災大臣に対し、被災者の生活と地域経済の再建に向けた支援強化を求めました。



谷防災大臣に申し入れ

●経済産業委員 ●東日本大震災復興特別委員 ●外交・安全保障に関する調査会理事

NO.6 [2022年]

発行●いわぶち友 国会事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1002号室
☎03-6550-1002 FAX03-6551-1002

●HP更新中
<http://iwabuchi-tomo.jp/>



原発事故の責任果たせ!

福島県浪江町の写真を示し、原発事故から11年経った現状と被害者の苦しい思いを告発。

岸田首相に対し、全域の除染と不十分な賠償の見直しを直ちに行うように迫りました。



岸田首相に迫る(予算委員会)

ジェンダー平等社会実現 賃金格差是正を

本会議で岸田首相に対し、男女の賃金格差の実態を調査し、企業に公表を義務付けるべきと迫りました。

長年の運動と世論の力とともに、岸田首相が義務付けの方針を表明するところまで前進しました。



女性のつどい
(宮城)

命、安全脅かす規制緩和 高圧ガス保安法改正に待った

業界専門紙で大きく報道
審議会で再調査、大臣が陳謝

法令違反24件→本当は400件超

高圧ガス事業、石油精製などの保安検査の規制緩和を進める法改正。

笠井亮衆院議員と連携し、政府の法改正根拠資料の重大な誤りを調査・指摘。データをごまかし規制緩和を進めようとする政府に待ったをかけました。

農林水産業を支える政治に

東日本大震災被災地の水産業支援、肥料・飼料の高騰に対する緊急支援、農業経営への緊急支援など現場の切実な声を農林水産大臣に直接届け、対応を求めました。



農業調査

金子農水大臣(当時)
に申し入れ

東北、北海道、北関東の 声を国政に



北海道の皆さんと



埼玉の皆さんと



豪雨被害調査(山形)

気候危機打開に全力

世界の流れに反して石炭火力発電に固執する政府を厳しく批判。

原発ゼロを決断し、省エネ、再エネ導入に本気で取り組んでこそ CO₂ 削減と地域経済に貢献すると主張。

地域と共生する再エネ事業こそ求められています。皆さんと一緒にエネルギー政策の転換を進めています。



福島にて